

サインズ・オブ・セーフティ・アプローチ

ターネル先生ワークショップ2006ベーシック・コース

昨年度の児童虐待件数は3万件を越え、深刻な社会問題となっています。児童虐待対応は子どもの安全のために強制的な枠組みを活用しながらも、家族の再統合を図っていくことが期待されています。

サインズ・オブ・セーフティ・アプローチとは

リスクだけでなく、家族の安全と強みに着目し、家族との協力関係を構築する実践方法です。このアプローチは、事例の受理から家族再統合まで用いることができ、児童相談所、市町村の子ども相談担当、病院、児童福祉施設など子ども虐待対応のさまざまな段階にかかわる専門職に活用ができます。

- ◆日時：2006年11月23日（木・祝）・24日（金）
10時～16時30分（両日とも）
- ◆講師：アンドリュー・ターネル氏 Andrew Turnell（日本語通訳付）
- ◆対象：福祉・医療・心理・保健・教育などの分野で児童相談業務に従事されている方、または研究者・大学院生
- ◆会場：ヴィアーレ大阪 ヴィアーレホール
※詳細は裏面をご覧ください。
- ◆定員：120名（10月10日までに要申込、定員になり次第締め切り）
- ◆参加費：一般 10,000円 大学院生 5,000円
（1日参加の場合は、一般 7,000円 大学院生 3,000円）
- ◆申し込み方法：裏面をご覧ください。

ワークショップ2006ベーシック・コース概要

2003年に開催されたターネル先生のワークショップ以降、全国各地でこのアプローチが活用されています。今回、はじめて大阪にターネル先生を招いてワークショップ（ベーシック・コース）を開催します。このワークショップは、基礎過程です。リスクと安全の両方を評価する包括的なアセスメントとプランニングについて、事例を用いながら学びます。

参加者はこの2日間ですぐに実践できるアイデアやスキルを手にすることができます。

主催：立命館大学人間科学研究所、特定非営利活動法人きょうとNPOセンター

なお、この取り組みは、独立行政法人福祉医療機構の助成金（きょうとNPOセンター）によるものです。

■講師紹介

アンドリュー・ターネル (Andrew Turnell) 氏

サインズ・オブ・セーフティ・アプローチはアンドリュー・ターネル先生とスティーブ・エドワード先生が1990年代に西オーストラリア州の児童虐待対応ワーカーと協働開発したもので、現在では多くの国で採用され、発展しています。ターネル先生は、フリーのソーシャルワーカーで20年間の実務経験を持っており、さらに短期療法及び家族療法のセラピストでもあります。ターネル先生は、1997年から2001年にかけてヴィクトリア州及び西オーストラリア州における子ども虐待対応リスク・アセスメントの枠組み作りにかかりました。現在は、英国・スウェーデン・フィンランド・米国において、サインズ・オブ・セーフティ・アプローチを活用するチームで活動、世界各地で定期的にワークショップを開催しています。日本には2003年8月に始めて来日し、名古屋と東京でワークショップを開催し、今回が3度目の来日です。なお11月25・26日には名古屋でアドバンスト・コースのワークショップが開催されます。

本を紹介

Turnell, A. & Edwards, S. 1999 Signs of Safety—A Solution and Safety Oriented Approach to Child Protection Casework. W. W. Norton. & Company, Inc.

(白木孝二・井上 薫・井上直美監訳 2004 「安全のサインを求めて—子ども虐待防止のためのサインズ・オブ・セーフティ・アプローチ」 金剛出版)

■会場案内

ヴィアーレ大阪

大阪市中央区安土町3-1-3
tel. 06-4705-2411 (代)

- 地下鉄御堂筋線・中央線 「本町駅」下車
1、3番出口より徒歩3分
- 地下鉄堺筋線・中央線 「堺筋本町駅」下車
17番出口より徒歩5分

＜JR線からの接続について＞

- ・JR大阪駅下車、地下鉄御堂筋線「梅田駅」乗り換え「本町駅」下車 (所要時間約5分)
- ・JR新大阪駅下車、地下鉄御堂筋線「新大阪駅」乗り換え「本町駅」下車 (所要時間約12分)



■申し込み方法

申込フォームに必要事項を明記のうえ、電子メールまたはFAXにて、きょうとNPOセンターまでお申し込みください。お申し込みの方には、センターより参加費の振込先等についてご連絡いたします。参加費が振り込まれた時点で参加手続き完了とします。必ず期日までに振込みください。一旦、振り込まれた参加費は原則お返しできませんので、ご注意ください。

- ・申し込み締切：10月10日 (ただし、定員になり次第、締め切ります)

●お問合せ・お申込先：きょうとNPOセンター 野池

Eメール：turnell@npo-net.or.jp (申込書にある項目を明記してお送りください)

FAX：075-353-7689 (申込書に必要事項を記入し、切り取らずにそのまま送信してください)

ターネル先生ワークショップ2006ベーシック・コース参加申込書

- ・氏名 (ふりがな)：
- ・職種：児童福祉司・心理職・相談員・保健師・医師・施設職員・研究者・大学院生・その他 ()
- ・所属：
- ・連絡先住所 (自宅or所属) 〒
- ・TEL・FAX：
- ・E-mail：
- ・参加希望日 (○印をつけて下さい)： 2日間とも ・ 23日 (木) のみ ・ 24日 (金) のみ
- ・このワークショップに期待すること：